

本学部との学術交流提携校であるヨハネス・グーテンベルク大学（ドイツ）への派遣交換留学生の募集を以下のとおり行います。

1 留学の概要について

留学の趣旨	グローバル化によって情報や資本ばかりでなく人材も軽々と国境を越える時代が到来しています。ドイツはEUのなかで経済や科学技術の領域ばかりでなく政治や文化の分野でも頭抜けた存在になり、世界をリードする大国のひとつとなっています。そのようなドイツでドイツ人や外国人留学生とともに学び生活することによってドイツを知り、世界を知りましょう。皆さんのお挑戦を待っています。
派遣先大学	ヨハネス・グーテンベルク大学は、1477年にマインツ大司教ディーター・フォン・イーゼンブルクによって設立され、マインツ市出身の技師で活版印刷術の創始者であるヨハネス・グーテンベルクの名前から名付けられた大学です。同大学は、フランクフルト国際空港から電車で約20分に位置し、ラインラント・プファルツ州の州都であるマインツ市にあります。約35,000人（うち留学生約5,000人）の学生が在籍しており、カトリック及びプロテスタント神学部、社会科学・メディア・スポーツ学部、法・経済学部、医学部、応用言語・文化科学部、物理・数学・情報科学部、科学・薬学・地球科学部などの学部を有する総合大学です。
派遣期間	10月より（1年間）
留学費用	ヨハネス・グーテンベルク大学の授業料全額及び学生登録料免除。ただし、法学部における留学在籍料、渡航費、渡航に係る諸手続料、現地滞在費、傷害保険料等の費用は自己負担となります。
現地宿泊先	大学の学生寮
単位認定	派遣先大学で修得した単位は、時間数・単位数・内容等を勘案の上、法学部の単位に算入することができます。
備考	① 国際情勢の動向により、大学が参加者の安全確保が困難と判断した場合、留学の中止、内容を変更して実施する場合があります。 ② 留学期間は休学の取扱いはせず、修業年数に算入されます。

以上

ヨハネス・グーテンベルク大学派遣交換留学生申込書

令和 年 月 日

日本大学法学部長

小田 司 殿

部別・学科・学年	第 部	学科	年 番
フリガナ			
氏 名	(印)		
ローマ字氏名 ※ハーベートと同じハル	(姓)	(名)	
国 種		性 別	男 · 女
生年月日 (西暦)	年 月 日	年 齢	歳

写真貼付欄

- 1 縦 40mm × 横 30mm
- 2 半身脱帽・正面背景なし
- 3 最近 3ヶ月以内撮影
- 4 裏面に学生番号と氏名を記載

以上の要件を満たした
写真を貼付けること。

ドイツ語学習歴	年 (法学部で受講・その他 _____)
ドイツ語検定試験	試験名 _____ 取得 _____ 級・点 · 取得なし
他の外国語検定 試験等取得状況	試験名 _____ 取得 _____ 級・点 試験名 _____ 取得 _____ 級・点
留学期間希望	<input type="checkbox"/> 1年間 <input type="checkbox"/> 6か月

現住所	〒 _____		
電話番号	(携帯電話) _____ (自宅電話) _____		
E-Mail(PC)	@ _____		
E-Mail(携帯)	@ _____		
パスポート	無 · 有 (旅券番号) _____ (有効期限) 年 月 日		
今年度定期健康診断	受診した · 受診しなかった	血液型	型

※保証人記入欄

申込者の保証人として、標記派遣交換留学生への申込を承諾し、また、下記の誓約書に同意します。			
フリガナ			
保証人氏名	(印)	申込者との関係	
保証人住所	〒 _____	電話番号	_____

誓 約 書

私は、日本大学法学部主催のヨハネス・グーテンベルク大学派遣交換留学生募集要項を確認の上、
申込書を提出します。なお、留学に当たっては、留学費用の負担を保証し、その他留学の趣旨を遵守
することはもちろんのこと、新型コロナウイルス感染症等の罹患、事故・盗難及び人的・物的損失傷害
においても、大学当局に対しての要求や請求、その他一切のご迷惑をかけないことを誓約いたします。

健康状態申告書

派遣交換留学、又は語学研修参加にあたっては海外留学生活に適応できる健康状態であることが求められます。派遣交換留学中、又は語学研修中の健康を最大限担保するために本健康状態申告書を提出していただきます。

1 参加にあたり健康上特記すべき事項について、以下のいずれかの□にチェックをしてください。

※派遣交換留学、又は語学研修への参加にあたり健康上特記すべき事項には、治療中の疾患、経過観察中の疾患、不安と感じる症状及び過去10年以内における通院歴を含みます。

参加にあたり、健康上特記すべき事項は、

- 特にない。※【注意事項】「特にない」にチェックした場合でも、派遣交換留学、又は語学研修の渡航前
・渡航中に健康上の不安や問題が生じた場合や、留学・留学継続にあたり医療機関・専門家の判断が必要と大学が判断した場合は、医療機関への相談・通院や追加の書類（診断書等）の提出が求められます。
- ある。 ※健康上特記すべき事項について、以下の記述欄に記入してください。
★治療中の疾患・経過観察中の疾患及び派遣交換留学、又は語学研修への参加にあたって不安と感じる症状に該当する場合は、□にチェックをしてください

No	★治療中・経過観察中不安に感じる症状	病名/症状	発症した年齢/発症頻度	起こりやすい症状	対処法
例1	<input checked="" type="checkbox"/>	過敏性胃腸炎による胃痛	15歳/月2回程度	体調が悪い時	処方薬を飲む
例2	<input checked="" type="checkbox"/>	大人数の中で不安が強くなる	16~17歳/1年に1,2回程度	試験前など心身の疲労がたまっているときにおこりやすい	・人のいない静かな場所へ移動して呼吸を整える。 ・心療内科でカウンセリング
例3	<input type="checkbox"/>	夜眠れないことが続き、心療内科に通院したことがある。	13歳ころ	明け方近くまで寝付けないことが長期間続いた。	心療内科に受診し、生活習慣を整えたことにより解決した。
例4	<input type="checkbox"/>	足に障がいがある。	0歳/常時	—	車椅子の使用
1	<input type="checkbox"/>				
2	<input type="checkbox"/>				
3	<input type="checkbox"/>				

2 治療中の疾患・経過観察中の疾患及び派遣交換留学、又は語学研修への参加にあたって不安と感じる症状

治療中の疾患・経過観察中の疾患及び派遣交換留学、又は語学研修への参加にあたって不安と感じる症状がある場合、主治医/かかりつけ医等の診断を受け、現時点では派遣交換留学、又は語学研修への参加が可能な健康状態であるか否か判断を仰ぎ、了承が得られた場合、以下の□にチェックをしてください。

- 治療中の疾患・経過観察中の疾患及び派遣交換留学、又は語学研修への参加にあたって不安と感じる症状に関し主治医/かかりつけ医等の診断を受け、現時点では派遣交換留学、又は語学研修への参加にあたっては可能な健康状態であることについて了承が得られました。

【注意事項】治療中の疾患・経過観察中の疾患及び派遣交換留学、又は語学研修参加にあたって不安と感じる症状がある場合は、派遣交換留学、又は語学研修への参加前に「留学は可能であると診断する」等を明記した診断書を提出していただきます。また、主治医による英文紹介状や処方薬持参についての薬剤所持証明書等の用意など他の必要事項があります。

3 署名

以上、事実と相違ないことを申告します。また、上記各項の注意事項にも同意しました。

署名年月日 令和 年 月 日 署名